

JMTU 通信労組
東京支部

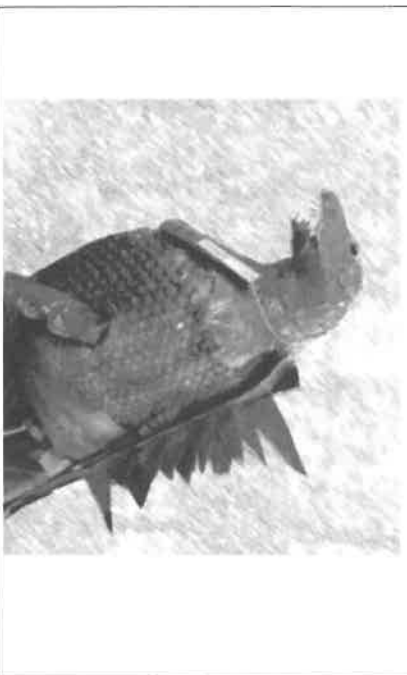
〒112-0011
 文京区千石1-6-12N T T 大塚別館ビル2階
 Tel: 5981-8731 Fax: 5981-8734

発行2024年5月15日

発行責任者 佐藤 完二

第95回中央メーデー

働く者の団結で生活と権利を守ろう！物価上昇を上げる大幅賃上げを！ジェンダー平等、均等待遇実現！憲法9条改憲反対！大軍拡・増税NO！原発ゼロ社会と復興、核兵器廃絶！」を求めて、5月1日中央メーデーが雨の中で開催され、1万21000人が結集しました。集会後、都内3コースをデモ行進しました。通信労組は「ゴジラ」のデコレーションを作成。「武器輸出三原則を投げ捨てるな！日本を「死の商人国家」にするな！」と訴えました。



**低額賃金等の回答に対する再検討要求書を提出
 会社回答は「要求には応じられません」
 企業としての社会的責任を果たせ！
 企業として要求は「ゼロ回答」を示し、NTTとしては誤報道への有額回答に対し「ゼロ回答」を示し、NTTが5月14日、マスコミに報道発表したとされる回答では、グループ主要5社の正社員の賃金を3%引き上げ、月額3万9300円の賃上げ等」と報道がされているが、当組合への**

会社は毎年未当賃金調整

3・7及び3・14ストラ動等を展開してきました。で要求実現にむけた宣伝行動等を展開してきました。時金支給を求め全国の職場に対する生活援助の特別一も「ゼロ回答」という不当社員への賃金改定は、今年給制契約社員及び無期雇用0円の改定、60歳超え月給0円を改定するとの回答を

全ての労働者の大喧嘩

イキを構えて求めた大幅賃金改善への有額回答に対し、NTTとしては誤報道への有額回答は、自社採用社員は平均9800円の改定、中途採用社員には平均7000円を改定、60歳超え月給0円を改定、60歳超え時給0円を改定するとの回答を

異様な物価高騰とコロナ禍が続くも、増収増益を続けながら過去最高益を更新し続けており、毎年株主には増配当を安定して実施することができる超優良企業が社会的評価です。業績を毎年上げ、内部留保を9兆7,279億円も保有するNTTグループには、JMTU通信産業本部が要求する「月額38,000円以上の賃上げ」「非正規雇用労働者の時間賃金4

要求には真摯に答え、企業としての社会的責任を果たすことを強く要求し、「低額賃金で最大限働かせようとするNTTグループ各社生活状況が強い厳しいは、物価高騰により厳しいJMTU通信産業本部は、大幅賃上げは可能であり、大幅賃上げは可能で「特別手当要求の満額支払」ができる財源は十分にあり、大幅賃上げは可能で「特別手当要求の満額支払」を放置することは許されな

物価高騰に負けない大喧嘩を！

抗議や低額回答1万1000円への修正などがなされ、NTTとしては誤報道への有額回答は、自社採用社員は平均9800円の改定、中途採用社員には平均7000円を改定、60歳超え月給0円を改定するとの回答を

要求しました。しかし、満額回答への再検討を求め、大幅引き上げと特別手当の労働者の月額・時間賃金の回答を見直し、すべての企業が社会的評価です。業績を毎年上げ、内部留保を9兆7,279億円も保有するNTTグループには、JMTU通信産業本部が要求する「月額38,000円以上の賃上げ」「非正規雇用労働者の時間賃金4

要求には真摯に答え、企業としての社会的責任を果たすことを強く要求し、「低額賃金で最大限働かせようとするNTTグループ各社生活状況が強い厳しいは、物価高騰により厳しいJMTU通信産業本部は、大幅賃上げは可能であり、大幅賃上げは可能で「特別手当要求の満額支払」ができる財源は十分にあり、大幅賃上げは可能で「特別手当要求の満額支払」を放置することは許されな

なんでも相談ホットライン

お気軽に相談ください

E-mail: koetcwu@gmail.

TEL 03-5355-7932

危険な法案は廃案にするし、戦争にもつながらる害しようか。国民の権利を侵が本法案の正体ではないので「人国家」にしようというのになります▼日本を「死の商人国家」にしようというの調査され、本人はもろっかん、家族や同居人も調査対象に経済状況などの個人情報、思想や病歴、飲酒の節度や、秘密を扱う人の政治的に広がるのが想定され、研究者にまで飛躍

「物言えぬ社会」が再びやってくる。経済秘密保護法案のこの「ゼロポイント」に成立した秘密保護法を拡大し、秘密の対象を拡大なく広げようとする法案です▼この法案は、基本的な人権、国民主権、平和主義という憲法の基本原則を根底から覆す秘密保護法の拡大となり許されないこと

ゼロポイント

「物言えぬ社会」が再びやってくる。経済秘密保護法案のこの「ゼロポイント」に成立した秘密保護法を拡大し、秘密の対象を拡大なく広げようとする法案です▼この法案は、基本的な人権、国民主権、平和主義という憲法の基本原則を根底から覆す秘密保護法の拡大となり許されないこと